

中学校日記



♡ Q
益中生徒に突撃取材！
働いた後の給食うまずぎて草！
にじいろの役割って何？



学校生活の1コマを学生の手作り(写真・文)でお届けします。

mashiki_chuugakkou

働くことの大変さを学んだ 記憶に残る職場体験



だるまっちゅう

9月10日から3日間、町役場で職場体験を行いました。2日目は道路パトロールと穴埋めを体験。道路のメンテナンスを建設業者ではなく役場職員が行っていることに驚きました。3日目は、給食センターの職場体験生にインタビュー。「たくさんの生徒の分の給食を作るために、大きな調理器具を使わなければならなかったのがとても難しかった」と感想を聞き出しました。これらの活動を通して、働くことの大変さを身をもって実感しました。この貴重な経験を、将来はもちろん学校生活でもしっかり生かしていきたいです。

私たちがお伝えします
(全員2年生・左から)
坂本奨悟さん、深浦元太さん
中梨央菜さん、戸川凜香さん

健康に暮らす。

毎日を笑顔で過ごすために。健康や介護予防に役立つ情報をお届けします。

昔話ができる 心のビタミン

フリーアナウンサー
もとしかおる
本橋馨さん



講演会や高齢者支援施設などを訪れる際、私はよく「おとなの紙芝居」からスタートします。熊本弁で懐かしい昔話を語りかけると、聞いている皆さんの顔に自然と笑顔がこぼれます。

この紙芝居は、単に場を和ませる「つかみ」の役割だけでなく、実は「回想法」という心理療法を取り入れたもの。過去の出来事を思い出してみんなで共有することでコミュニケーションを促し、脳の活性化や心の充実につなげる手法です。

年を重ねると「昨日の夕食は何だったかな？」というような最近の記憶(短期記憶)は薄れがちになります。しかし、昔の大切な思い出といった記憶(長期記憶)は驚くほど鮮明に残っているものです。

物忘れを嘆くのではなく、楽しかった思い出や、それを覚えている自分を肯定する。それが日々をはつらつと過ごすための「心のビタミン」になるんです。

PickUP!

講演「介護予防」

～楽しみながら学び、即実践～

モッチャン(本橋馨さん)とばたやん(川畑智さん)コンビが送る、観客参加型の講演会を開催します。おとなの紙芝居をはじめ、クイズやゲームなどで脳を活性化しながら、楽しく介護を学びましょう。

日時 11月8日(土)
午前10時～正午

講師 本橋馨
川畑智(理学療法士)

会場 地域共生センターカタル

定員 150人(先着順)

申込・図 健康保険課 保健事業係
☎ 286-3113

町長のちょっと一言 「創造的復興のバトンを未来へつなげていきます」



サミットでは私も熊本地震に関する検証・報告を行いました

9月20日、阪神淡路大震災から30年の節目に兵庫県で開催された「創造的復興サミット」に出席しました。

サミットには兵庫県をはじめ、石川県や宮城県、トルコなど国内外の被災自治体の首長らが参加。それぞれの経験や課題を持ち寄り、どのように創造的復興を次世代へ継承するか議論しました。サミット後に発表した「ひょうご宣言」では、「大規模災害の経験と教訓を、未来をつくる力に変えていく」ことを掲げ、この思いを全国に広げることが誓いました。

このサミットを通じ、インフラの復興もさることながら、地域コミュニティの形成こそが創造的復興の鍵だと再認識しました。併せて家庭や地域における防災強化や防災教育など、備えることの重要性も再確認する機会となりました。

サミットに関連した「高校生・大学生による活動報告会」での学生たちの報告や議論には、大変頼もしさを感じました。彼らの活動こそ、経験と教訓を未来に伝える何よりの礎になると確信しました。

乳幼児健診 町保健福祉センターはびねす ☎ 234-6123

10月

3日 ⑤ 3歳児健診
対象者：R4.2.16～R4.3.16生

4か月児健診
対象者：R7.5.20～R7.6.10生

7日 ⑤ 1歳6か月児健診
対象者：R6.2.20～R6.3.12生

14日 ⑤ 1歳6か月児健診
対象者：R6.3.13～R6.3.31生

17日 ⑤ 3歳児健診
対象者：R4.3.17～R4.4.9生

21日 ⑤ 7か月児健診
対象者：R7.2.11～R7.3.20生

28日 ⑤ 4か月児健診
対象者：R7.6.11～R7.7.4生

対象者には、個別に通知します。
時間は、通知をご覧ください。

11月

4日 ⑤ 1歳6か月児健診
対象者：R6.4.1～R6.4.21生

対象者には、個別に通知します。

※対象者は予定です。状況により変更になる場合があります。

ふるさと納税

全国からたくさんの「ふるさと納税」を頂き、心より感謝申し上げます。

令和7年度
10,851件 16,850万円

令和7年8月末現在

善意の灯 社会福祉協議会 ☎ 214-5566

香典返しに替えて次の方々から寄付をいただきました。(敬称略)

お名前 (行政区) 故人

まつもと みつこ (平田下) たかゆき 松本 満子 隆幸

おてみず きみこ (安永3町内) ひでかず 御手水 君子 秀一

うめだ セイ子 (惣領3町内) しゅういち 梅田 セイ子 修一

ながた みちよ (広崎1町内) よういち 永田 美智代 陽一

しろいし 眞子 (馬水南) 芳子 白石 眞子

まえだ タヤ子 (上小谷) しょうぞう 前田 タヤ子 昭藏

みつねが まゆみ (市ノ後団地) かつひこ 光永 直由美 勝彦

編集後記

◆夫婦で苦楽を共にするなどと言いますが、実に50年も一緒にいるということー辛いことも腹立たしいことも、そして喜びもたくさん共有して乗り越えてきたのでしよう。金婚式の記事では、そんな思いを少しでも伝えたく、有馬夫婦にご協力いただきました。係⑩

◆金婚式や親子料理教室、里親さんの取材を通して、たくさん家族に出会った一カ月。里親さんの「自分にとっての普通が相手にとっての普通とは限らない」という言葉が印象的でした。里親さんの生の声が読む人にも届くように意識しながら記事を書きました。係⑨

